



エレベーター出口

* 地下鉄 丸の内線・大江戸線、中野坂上駅A1出口より 徒歩5分
JR 東中野駅東口より 徒歩7分



第十二回 能楽ワークショップ デッサン能
「一人の能」で観る能の世界

令和六年六月九日(日)二時始

会場 武田修能館舞台

中野区中央一ー二六一六

主催 中村邦生の会

お問合せ 〇三ー五三一〇ー五六九〇

会費三千円 全自由席(定員四十名)

お能の見方

能は、物語を背景にして『様式』を大切にする舞台芸術です！

まず、その様式に軸にして鑑賞してください！

演劇的な性質上、数人の役者が登場しますが、

主にしての所作を中心に展開する芸術です！

均衡の取れた所作の美しさ、凛とした緊張感のある立ち姿、形！

削ぎ落とされた動きで、心の内面を表そうとしています

一ヶ所を切り取れば 絵画の如く又、力量感のある彫刻の如くあれ！

品性のある形の美しさを問われます

曲の内容は、粗筋を読んでして ザックリと把握して頂ければ

良いと思います！

謡の詞章は、短歌、長歌、連歌、七五調の韻文で、又、漢詩 等

採り入れ文調を整え、飾り！ 掛け言葉で展開し、情景描写、

心理描写を著してあります！

少し分かり難いところがありますが美しく纏められています

その、美しい詞章の謡を BGM にして、動く【絵巻物】を鑑賞する感覚で

如何でしょうか！

此の企画の「一人の能」では、能の骨格である謡と型を鑑賞して頂く為に

面のみを着け紋付、袴 姿で「素描」としてモノトーンの世界を

表現してみたいと思います！

ご高覧の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます

中村 邦生

能

砧

おはなし

関

幸彦

出演 中村 邦生 長島 茂

終了四時半頃